

# 九大広報

KYUSHU UNIVERSITY CAMPUS MAGAZINE

Vol.  
**122**  
2021 Jul.



九州大学広報室  
TEL:092-802-2130 E-mail:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp  
九州大学学生後援会  
TEL:092-802-5968 E-mail:gaggkouenkai@jimu.kyushu-u.ac.jp  
九州大学同窓会連合会  
TEL:092-802-2158 E-mail:sycdo-rengo@jimu.kyushu-u.ac.jp

住所変更ほか、発送についてのお問い合わせは、封筒記載の連絡先へお願いします。

特集1 好奇心のタネを育てよう。

## 九州大学研究室探訪!

特集2

教育を学生目線で描く。





桜井二見ヶ浦にて

# 九大広報

KYUSHU UNIVERSITY CAMPUS MAGAZINE

Vol.122 / 2021 Jul.

■編集・発行：九州大学広報室 〒819-0395福岡市西区元岡744  
■TEL：092-802-2130 FAX：092-802-2139  
■E-mail：koho@jimukyushu-u.ac.jp  
■Webサイト：https://www.kyushu-u.ac.jp/  
■印刷：凸版印刷株式会社 ■撮影：スタジオ サラ  
■編集協力・取材：永井直美 ■デザイン：株式会社ライトブレイン

◎お読みになってのご感想やご意見をお待ちしています。  
◎本誌記事を転載する場合は、事前に九州大学広報室までご連絡願います。  
◎「九大広報」は九州大学Webサイトでもお読みいただくことができます。

表紙

「糸島半島の西端「福の浦」の海と砂浜」

●撮影場所／福の浦  
●撮影日時／2021年6月14日(月)朝

## CONTENTS

- |    |                                  |    |   |
|----|----------------------------------|----|---|
| 03 | [特集1] 好奇心のタネを育てよう。<br>九州大学研究室探訪! | 19 | 九大から世界へ 世界から九大へ                                   |
| 09 | [特集2]<br>教育を学生目線で描く。             | 21 | KYUDAI Topics                                     |
| 11 | 現役九大学生 >>> 卒業生インタビュー             | 25 | 九州大学基金 41   |
| 13 | 記者会見レポート                         | 29 | 同窓会だより  |
| 17 | [躍動] ピア・サポーター                    | 32 | [Museum Report] 箱崎だより ～植物資料開示室の標本資料①～<br>「穀類種子標本」 |
|    |                                  | 33 | Information                                       |



## 教育学部 教育心理学研究室 伊藤 崇達 准教授

### どうしたら楽しく学ぶことができる?

伊藤崇達准教授の研究室では、どうしたら楽しく学ぶことができるのか、現在の教育の意味や効果を、心理学的な検証と研究手法で明らかにし、その成果は国内外に大きく貢献しています。また、研究室では「主体性」を大事にしており、学生たちはそれぞれに学習の興味やつまづき、数学・プログラミング学習と、学習方略の関係などを研究しています。研究の調査では、心理統計学を駆使し、信頼性と妥当性の高い質問項目を作成したり、さらには実験も行っています。これは教育心理学独自の方法論で、個別実験と集団実験に大別されます。例えば、個別学習課題でのパフォーマンス、グループディスカッションでの参加者の思考や発話のプロセスの検証などです。このような独創的な研究をするためには、高校での全ての学業を大切に、特に英語力や数学的思考を身につけておくこと、そして大学進学後は、広い視野を持って多様な専門領域を履修することがポイントとなります。

#### 教育学部 ってこんなトコロ!

一般的な教員養成系の大学とは違い、教育という学問のあり方を探究する学部で、教育の研究者、教育行政職、公認心理師などを輩出しています。グローバルで学際的な教員が多く、伝統的な学問に加え、新しい学問領域を学ぶことができます。教育学と教育心理学の最先端の専門領域を網羅しており、1年次に全ての教育学部教員の専門に触れ、2年次に専門の必修が始まり、3年次では専攻科目(指導教員)を決め、4年次に卒業研究に取り組みます。



## 共創学部 木附 晃実 ゼミ

### 経済学×データサイエンスで 課題解決の糸口を探る

木附晃実准教授の専門は開発経済学で、経済学の立場からデータサイエンスの手法も活用しつつ、途上国の貧困を解決していく方法を研究しています。しかし、在籍学生の研究テーマは先生の専門とは少し異なり、中国の企業や疫学、中小企業の環境経営、農業経済、教育過剰による賃金の影響など、その内容はさまざま。学生たちは、各々が主体的にテーマを決め、木附先生から経済学やデータサイエンスの面からのアドバイスを受けながら、自分の研究を進めています。先生と学生がそれぞれ異なるテーマで研究することにより、メンバーでの意見交換を通して新たな視点での発見が可能となります。全員がそれぞれのオリジナリティを持ちつつ、それを互いに認め合って協力し合う。それはまさに共創学部が目標とする主体的な学びを通じて、絶え間なく変化する世界の課題に持続的に取り組むことができる、強しなやかな知性をもった人物を育てる場となっています。

#### 共創学部 ってこんなトコロ!

2018年に誕生した共創学部は、学生一人ひとりが世界の抱える問題を研究テーマとして設定し、それらの問題を解決するために文理の壁を超え領域の異なる学問分野を組み合わせながら解決方法を探っています。主に1年次から3年次までは、自身が設定した研究テーマへのアプローチに必要な考え方や知識、また情報の収集や発信に重要な英語を実践的に学びます。3年次の冬学期からディグリープロジェクト(卒業研究)をスタートさせ、それまでに学んできた考え方をもとに研究を進めていきます。



現地にて  
調査の  
打ち合わせ

## 法学部 新屋敷 恵美子 ゼミ

### 人と人をつなぐ“法”

国際コースや英語のプログラムも充実し多数の留学生が在籍。新屋敷恵美子准教授のゼミには、現在、ドイツと韓国からの留学生も参加しています。ゼミでは、多様な視点を意識しながら、日本や諸外国の法制度について、互いに報告し研究を進め、法分野での深い知識や理解を獲得します。2021年度のゼミのテーマはSDGs(持続可能な開発目標)と労働法。非正規雇用や外国人労働者、育児休業をめぐる問題など、労働法の分野で取り扱われる問題はSDGsの掲げる17の目標と様々な関係しています。学生は、世界で実現を目指している目標に向け、自身の関心に基づいてテーマを決め、研究を進めています。法学部の課程では、“法”の学習を通じ、制度を深く読み解く力を育み、広い視野で、関係者相互の意見や利害を調整し、総合的に判断できるジェネラリストとしての能力を伸ばすことも大切です。こうして培われた能力を基礎に、社会において、公正・公平な形で多様な意見を収斂させ、人と人、人と制度を結び付けることができる人材を育てています。

#### 法学部 ってこんなトコロ!

学生の自主性を大切にしており、2年次以降の専門科目では、5つの分野(基礎法学、公法・社会法学、民刑事法学、国際関係法学、政治学)の科目群を、学年や習熟度、学生の関心、将来の進路に応じて「積み上げ型」(入門科目、基盤科目、展開科目)で受けることができます。3年次後期には多数のゼミから1つを選択し、興味に沿ったテーマを研究、少人数で討論や発表を行います。さらにGVプログラム(※)などを通して国際的な人材育成も取組まれています。

※英語力を重視した特別入試を実施。それらの学生を中心に、そのほかの意欲ある学生も巻き込みながら、国際化を推進しようとするプログラム



## 文学部 国語学国文学研究室

### 蔵書数全国トップクラスの環境で学ぶ

国語学では古代から現代に亘る日本語の文法・語彙・音韻について、国文学では中古と近世を軸に古典文学作品について研究しています。「古典文法を調べてみたい」「小説が好き」など、学生がこの研究室を選ぶ理由はさまざまです。実はまだ明らかになっていない言語現象や文献資料は山ほどあり、未知との遭遇を味わえるのも研究の醍醐味! 研究室の強みは、何よりその環境です。全国屈指の蔵書数を誇る図書館で、研究書はもちろん古い書物を実際に手に取れるのは大きな魅力。一つの言葉について何百もの用例を調査したり、先行研究を読み込んだりと、情報を精査する力も身に付きます。集大成となる卒業論文は4万字超で、執筆後の達成感は格別です。研究室で国語学を担当する青木博史准教授は「衣食住と同じように、人間はことばとともに変化・進化し続けながら生きてきました。ことばを知ることは人間の本質を知ることにつながります。」と話します。より深い日本語・日本文学の世界を、ここできっと知ることができるはず!

#### 文学部 ってこんなトコロ!

哲学・歴史学・文学の3コースに加え、言語学・地理学・心理学・宗教学・社会学などの人間科学コースと合わせ、計4コースの下、21の専門分野(研究室)があります。東洋から西洋、古代から現在にわたる「人文学」の多様な学問は、21の研究室で専門的に、かつ分野横断的に連携し合っています。文学部学生は、2年次に進学する際に研究室に配属されますが、他の専門分野の授業を受けることも可能です。



研究室の川平准教授、岡田准教授、青木准教授

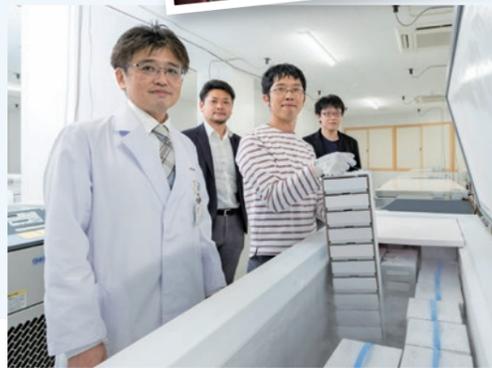


**医学部** 衛生・公衆衛生学分野  
二宮 利治 教授

久山町と共に歩み60年—未来の健康につなぐ—

二宮利治教授は、地域の住民に密着した疫学調査で有名な「久山町研究」を行っています。毎年行う地域住民の健診から健康状態を追跡するこの研究は、今年で60年目となる歴史ある研究で、受診率は40歳以上の全住民の70%~80%にも及ぶ大規模なものです。病理学教室、精神科、心療内科、眼科、呼吸器科、循環器内科、整形外科、歯科、農学部など多岐にわたる教室が参画しているのも特徴です。大学だけでなく、久山町、そして住民の方、たくさんの方の協力のもと行われているのが久山町研究のすごさであり、強み。また、毎年の健診に加え、この町で亡くなった方の70%は剖検を受けられています。さらに、脳心血管病、認知症、生活習慣病などの病気はどのような場合になりやすいのかなどの研究成果を、健康政策の立案や、健康管理アプリの開発などに活用することにより、地域住民の健康に役立てています。「いろんなことに興味を持って、好奇心と敬意を大切に、何事も一生懸命やるのが大切」と二宮先生。久山町研究100年を目指し、住民の方、様々な分野の先生方と共に、人々の健康の向上に向けて歩まれています。

久山町での  
検診の様子  
※コロナ禍以前



医学部 ってこんなトコロ!

6年制の医学科、4年制の生命科学科と保健学科があり、将来を担う、世界で活躍する医療従事者、研究者、教育者等の養成を目標としています。医学部は医学・医療の現場で必要となる知識や技能、態度をはじめ幅広い分野を学びます。生命科学科は医学科と一緒に基礎医学の授業を受講し、3・4年次には研究室配属、卒業研究と研究に集中して取り組みます。保健学科は専門的知識と質の高い実践能力を身に付けた看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師の育成を行っています。



**経済学部** 藤井 秀道 ゼミ

実戦で鍛えよう!クリティカル・シンキング

3年生から始まるゼミは普段の講義とは違い、学生が自発的・積極的に好きなことに挑戦し、失敗できる場です。論文輪読やデータ分析、現地調査やプレゼンテーションなどを通して専門性を高めていきます。藤井秀道准教授のゼミでは、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた企業の取り組みやESG投資に焦点を当てた研究を行っています。藤井ゼミの特徴は、個人の主観的な意見だけでなく、客観的な資料(データ分析結果や専門家の報告書)の内容を参考に科学的根拠に基づいた議論を重視している点です。藤井ゼミで特に大事にしているのがクリティカル・シンキング(相手の話を鵜呑みにせず常に批判的な考えを持つこと)です。相手の考えを引き出すための能力でもあるこのスキルを高めるには、他の学生の報告に対して、質問やコメントを積極的に行うことが求められます。最初は戸惑いますが、繰り返し行うことで、質問を考えるスキルが上達し、卒業時には全員が素晴らしい質問を行えるまでに成長しています!

経済学部 ってこんなトコロ!

経済・経営学科と経済工学科の2学科から成り、学科分類がユニーク! 経済工学科は全国でも唯一であり、経済の理論から応用まで一体的に学ぶことができます。経済・経営学科では、企業分析・産業分析・経済分析の3つのコースから学生の興味・関心に合った専門分野を選択でき、両学科とも3年次からゼミへ配属されます。ゼミのほかにも少人数学習の機会が多いため、学生間の意見交換がしやすく、教員から密な指導を受けられます。世界で活躍する人材育成のためのGproEプログラムは学生から人気です!



学位記授与式(卒業式)

**歯学部** 顎顔面腫瘍制御学分野研究室  
中村 誠司 教授

歴史ある研究室で最先端を学ぶ

来年に開設100周年を迎える顎顔面腫瘍制御学分野研究室では、「歯学」と言えば一般的にイメージされる虫歯や歯周病ではなく、口腔領域周辺のさまざまな疾患、例えば唾液腺などの組織が破壊されるシェーグレン症候群やIgG4関連疾患、口腔がん、口腔粘膜疾患などの、病因・病態を解明するため、日々研究しています。中でも、IgG4関連疾患の研究をしている歯学の研究室は日本でもここだけ。主な研究方法として、患者の病変組織から病気の原因となり得る細胞を探し出し、オーダーメイドの治療法の開発に挑戦しています。また、各疾患に特異的な細胞を導入した疾患モデルを作成し、それに対して候補となる治療薬を探しています。中村誠司教授、前原隆医局長や学生の皆さん曰く、自発的に活動することで、学問に没頭できる環境が揃っているとのこと。留学も盛んで、中村先生も前原先生も経験者。民族の違い=考え方の違いなど、その学びは大きかったそうです。まだまだ発展途上にある歯学の分野において必要なもの、それは学びだけではなく、自由な発想と探究心、そしてチャレンジ精神です。

歯学部 ってこんなトコロ!

口腔の健康から全身の健康に貢献するという学部全体の理念の下、研究プロジェクトは口腔健康科学と再生医療の大きく2つにまとめられており、口腔健康科学分野ではオーラル、ブレイン、トータルヘルスを統合して行うOBT研究センターを、再生医療分野では歯の再生医療を目的としたDDR研究センターを設立し、最先端の研究をしています。学生は豊かな教養と高度な専門知識・技能を備えたリーダーの人材になることを目標に、6年間の学びを経て歯科医師国家試験に挑みます。



**理学部** 構造機能生化学研究室  
松島 綾美 准教授

共に学び、共に成長する

松島綾美准教授の研究室では、自然環境に存在する化学物質が、生き物にどのような影響を与えるのかについて化学的観点で解析する研究を行っています。松島先生は学生と共に学び、共に成長することをモットーとしていて、学生からの研究提案を多く取り入れ、学生の積極的な学び、主体性、その若い力を大事にしています。研究は、一人によって成し遂げられるのではなく、小さな力を合わせて大きな成果が得られるもので、お互いの協力は不可欠。研究室では、皆で協力しながら課題に取り組めます。また、学生の皆さんには研究という答えのない世界に飛び込む前に幅広い知識に触れて欲しいと松島先生は考えます。実際に先生の学生時代には他大学の臨海実習やバックパッカーとして旅をするドイツ語研修旅行に参加したりと色々な経験をしたんだとか。大学は自分の行動次第でさまざまなことに挑戦でき、楽しみ、学ぶことができる場なのです。

理学部 ってこんなトコロ!

純粋で飽くなき知的好奇心を原動力として、自然を対象にその成り立ちや法則を見出し、社会に貢献することを目指しています。一言に自然と言っても、原子から物質、生命、地球、宇宙、さらには数や図形など対象はさまざまです。このような幅広い自然に対応できるよう、物理学科、化学科、地球惑星科学科、数学科、生物学科があり、それぞれの研究を通して自然に対する「なぜ?」を突き詰め、自然を理解し、人類の発展のための土台を構築していきます。教員免許の取得も可能なため、卒業後は教員となるイメージがあるかもしれませんが、その進路はバラエティに富んでおり、企業での研究の道を選ぶ学生も多いです。



**芸術工学部** 松前 あかね研究室

**理論と実践を行き来しながら、  
関心事を突き詰める**

松前あかね准教授の研究室では、「創造性」を軸に社会を「関係性」の重なりと捉え、理論と実践の行き来によるソーシャル・イノベーションデザイン研究に取り組んでいます。学生の研究テーマはさまざまで、五感をコントロールすることで人の新たな可能性を探ったり、人の表情筋や瞬きから「一体感」や「響きあい」を捉えてみたりと個性的なものばかり。デザインという学際分野での研究を進める上で、国内外の多様な分野の研究者との連携が、この研究室の強みです。松前先生は、学生には関心事の本質を徹底的に突き詰めるとともに、生きた現実・現場感覚を真摯に捉えたデザイン実践・研究に向き合ってほしいと言います。また、この学部は自分の物差しで動ける学生が向いていると、皆さん口を揃えます。様々な個性が集結したこの場所で、芸術的スキルの有無に関わらず、どんなことでもおもしろがることのできるタフな柔軟さ、しなやかさを持つ人は、充実したキャンパスライフを送れるのでは。

**芸術工学部** ってこんなトコロ!

2003年に九州大学と九州芸術工科大学が統合して誕生しました。デザイン分野では国内トップクラスに位置づけられ、留学生も多く在籍しています。いわゆる美大とは違い、総合大学の強みを生かしながら、人間性の視点を大切に社会で技術を活かすためのデザイン実践・研究を行っています。1年次に伊都キャンパスで基幹教育を学び、2年次から大橋キャンパスに拠点を移し、その趣ある場所でユニークかつ専門的な学びを深めます。



**薬学部** 生理学分野  
西田 基宏 教授

**「健康長寿」に貢献する薬の開発**

西田基宏教授率いる生理学分野で目指しているのは、健康に長生きができる薬の開発です。手法としては、「エコファーマ創薬」を推進しています。既に承認されている安全な薬の中から新しい作用を見つけ、有効な治療薬のない、難しい病気の治療に適応させる手法です。実験では、既に存在する薬の中のどれが対象としているものに効くかを、地道にふるいにかけていきます。最近では、新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐのに効果的な既承認薬を発見しています。

九州大学では、他学部の研究者と垣根のない交流・連携ができます。研究機器や設備環境も充実しており、学部や修士の内から最先端の研究に関わることが可能です。西田先生は、「入学はゴールではなくスタート。大きな目標を持って九州大学にきてほしい。」と語ります。新薬の開発は、経済面や労働面にも大きな影響を与えます。薬学に限らず多くの友達を作って、広い視野で学びましょう。

**薬学部** ってこんなトコロ!

現代の医療社会ニーズに合った人材を養成するため、研究に携わる創薬科学科(4年制)と、薬剤師を目指す臨床薬学科(6年制)があります。両学科とも2年次のうちに専攻の科目講義を受ける中で自身の関心を定め、3年次に研究室に配属されます。創薬科学科では2年次に海外で実習する国際コースの選択ができ、臨床薬学科では5年に実務実習を行います。卒業後の進路は、薬剤師、製薬会社、化粧品メーカーや食品メーカー、研究者(大学や国立研究所)の道など、さまざまです。



学位記授与式(卒業式)

**農学部** ゲノム化学工学研究室  
中村 崇裕 教授

**研究と社会の架け橋に**

中村崇裕教授の研究室は、ゲノム化学工学と植物分子機能学を専門としています。環境問題や食料問題を解決するための重要なツールと考えられている植物は、葉緑体によって光合成を行い、その葉緑体は植物内における細胞内共生によって誕生したと言われています。植物が、核・葉緑体・ミトコンドリアの遺伝情報(ゲノム)によってどのような分業体制で生命を維持しているのか、研究室ではその可能性に注目しています。また、中村先生は研究成果を社会とつなげるため、2015年にベンチャー企業を設立。留学生の平さん(博士1年)は技術を応用し世界中の人々の生活に役立てることができるのが大きな魅力と言います。大学の研究では、教科書には載っていないような、誰も知らなかったことを発見できます。自分の周りに転がっているたくさんの可能性に気付ける“引き出し”を持てるよう、さまざまなことに目を向け、新しいことに取り組みましょう!

**農学部** ってこんなトコロ!

一般的な大学の農学部と異なり、入学時に学科が分かれていません。1年次は幅広い分野を学び、2年次後期から希望するコース・分野に配属されて専門的な講義が展開されていきます。これにより、農学部全般を見渡して、たくさんの判断材料のもとで自分の適性をじっくりと考えることができます。また、今年4月に附属農場が伊都キャンパスに移転し、北海道大学に次ぐ規模のオンキャンパス新農場が誕生! この広大な農場で、学生たちの農業実習が行われています。



**工学部** 流体医工学研究室  
山西 陽子 教授

**工学的な視野から異分野統合研究を推進**

山西陽子教授の研究室では、佐久間臣耶准教授と鳥取直友助教と共に、マイクロ・ナノ領域での高速・高精度な操作・解析技術を駆使し、細胞が有する未知なる機能の解明やその応用を目指した研究を行っています。研究室の特徴として、工学的なアプローチを基盤として、工学・理学・医学・バイオなどの複数の学問分野にまたがる学際的な異分野融合研究を推進していることが挙げられます。例えば、遺伝子・創薬・ロボット・バイオ燃料・地層の年代測定などの幅広い分野での貢献を目指し、針の無い注射器を用いた細胞・生体への試薬導入や情報埋め込み、微粒子の超高速選別、マイクロプラズマバブル応用などの研究を行っています。山西研究室では、専門が違うからと言って研究の視野を狭めない姿勢を大事にし、分からないことを恥ずかしいと思わないこと、とことん質問をすること、などをモットーに研究を推進しています。「予想外の挙動や仮説と異なる結果を目の当たりにした時が一番ワクワクする!」と山西教授は語ります。常にポジティブな3人の教員のもと学生は日々研究を楽しんでいます!

**工学部** ってこんなトコロ!

今年4月、工学部では、九州大学の工学教育カリキュラムの標準を学部から大学院修士課程まで連続した6年一貫型とし、さらに、専門分野が明確な学科・専攻体制にするために学科の再編がなされました。現在、12の学科があり、学生たちは所属する学科を2年次の前期を終えるときに選択します。4年次での卒業研究では、学生自らが課題を発見し解決する方法を探るという方法が実践されています。



# 教育を学生目線で描く。



深堀 聡子 (ふかほり さとこ)

九州大学  
副理事・教育改革推進本部 教授

1997年、京都大学大学院教育学研究科博士後期課程退学。2000年、米国コロロンビア大学大学院修了(Ph.D.取得)。帰国後、東京大学社会科学研究所助手、国立教育政策研究所高等教育研究部長などを経て、2018年から本学教育改革推進本部教授。2020年10月から現職。

この取材は、2021年5月18日、オンラインで行いました。

「九大での学びを自分の言葉で語ってほしい」その思いから九州大学は、学修の成果を可視化し、わかりやすく説明することを目的に、カリキュラム・マップ(※1)を刷新しました。本学教育改革推進本部の深堀聡子教授に、その特長や意義などを伺いました。

## 革新的なハイブリッド型へ

刷新された目的や経緯を教えてください。

九州大学は、毎年8千以上の授業科目を開講しています。しかし、入学して間もない学生は学問分野の体系をまだ理解できていないため、一つひとつの授業科目が、カリキュラム全体の中でどんな役割を担うのかイメージできません。そこで九大の教育を、在学生や入学を希望する学生、さらには企業や一般社会によりわかりやすく説明するため、カリキュラム・マップを刷新しました。背景には、「学修者本位の教育」を目指す大学教育の世界的潮流があります。大学が学問を一方的に教えるのではなく、学生目線で教育の在り方を見直し、大学での学びが社会にとってどのような意味をもつか、説明することが求められています。そう

した要請に対する九州大学の答えの一つが、このカリキュラム・マップでした。

特長や従来型との違いはどのような点ですか。

大切にしたのは、学修目標と授業科目の関係性を整理すること。カリキュラム全体を通して学生に身につけてほしい知識や能力を「学修目標」とし、主にはどの授業科目をとおしてそれを実現するのか、カリキュラム・マップ上で紐付けました。また、一つの学修目標は、複数の授業科目によって達成されるため、授業科目間の関係性も整理しました。図1は、九州大学カリキュラム・マップの概念モデル、図2はその具体例です。学部教育の低年次では、学びの姿勢や知識の修得を目指す授業科目、高年次や大学院では、応用的・創造的・実践的な学びを目指す授業科目が重点的に配置されています。従来

型のカリキュラム・マップとカリキュラム・ツリー(※2)の情報を集約したハイブリッド型で、カリキュラム全体の構造を、より総合的に俯瞰できるようになっています。

シラバス(※3)とも連携するシステムを開発されているそうですね。

優れたものを作成しても、日々の教育で活用されなければ定着しません。そこで、カリキュラム・マップをシラバスや成績評価の閲覧画面と連携させるシステムを開発しています。カリキュラム・マップ上の授業科目をクリックすると、シラバスを閲覧できるようにします。さらに、成績評価のシートも設定し、履修済みの授業科目の成績評価を色分けして表示し、学生が身につけた知識や能力および残された課題を、ひと目で確認できるようにします。

## 自らの学びを俯瞰する

カリキュラム・マップを活用する意義を教えてください。

学生は、自らの学びを俯瞰し、今の授業で何が身につくかを理解した上で、計画的に学ぶことができます。例えば就職活動の際、九大で何を学んできたかうまくアピールできていないでしょうか。あまりに多くのことを学ぶため一言で語れないのではないのでしょうか。これからは、カリキュラム・マップを繰り返し見て、学修目標を意識し

ながら学ぶことで、九大でどんな知識や能力を身につけてきたか、自分の言葉で語れるようになってほしいです。コロナ禍で働き方が多様化しています。どの企業に就職するかではなく、どんな職業に就くのが重要になり、自分が身につけた知識や能力を自分の言葉で語る力が必要になってくると思います。また、大学は学修成果を可視化するために、学修目標の達成度を確認することが求められています。その際、授業科目と学修目標の紐付けがしっかりできていれば、単位認定が学修目標達成度を保証する指標としての説得力を持つことになり、達成度を測るために外部テストを取り入れる大学もあります。外部テストによる評価は、大学の授業科目の内容とは直接リンクしていないため、教育改善に役立つ情報が得られにくいという課題があります。それを解決する上でも、カリキュラム・マップを活用する意義があるのです。

## 使い続けることで、九大の教育がよりわかりやすく魅力的に

今後の展望は。

刷新するにあたっては、教員間で議論を繰り返す必要があります。大変な労力を要しました。けれど、その対話自体が教員間での共通理解を育むことになり、教育の質を高めるうえで重要な意味をもったと思います。しかし、この

カリキュラム・マップは、2020年時点の現状を捉えたものであり、状況にあわせて不断に改善していく必要があります。教員の皆様には、アップデートに尽力し、使い続けていただきたいです。そうすることで、九大の教育がよりわかりやすく、魅力的なものへと更新されていきます。今年度は、国際コースや留学プログラムでも作成し、分野横断型教育の高度化にも活用します。また、オンライン教育の議論を深める上でも、重要な資料として役立てていきたいです。九大の教育の魅力が、内からも外からも評価されるよう私たちも努力を続けますので、ご協力をお願いします。

- ※1:カリキュラム・マップ…学位プログラムの学修目標と授業科目の到達目標の関係性をマトリックス表で整理したもの。従来型では授業科目間の関係性は見えない。
- ※2:カリキュラム・ツリー…授業科目間の関係性や配列を流れ図として整理したもの。学修目標と授業科目の関係性は定義されていない。
- ※3:シラバス…一つひとつの授業科目の計画書で教員が作成。学生はシラバスを見て、授業科目の内容や構成、取り組むべき課題や、成績評価の方法等について確認する。

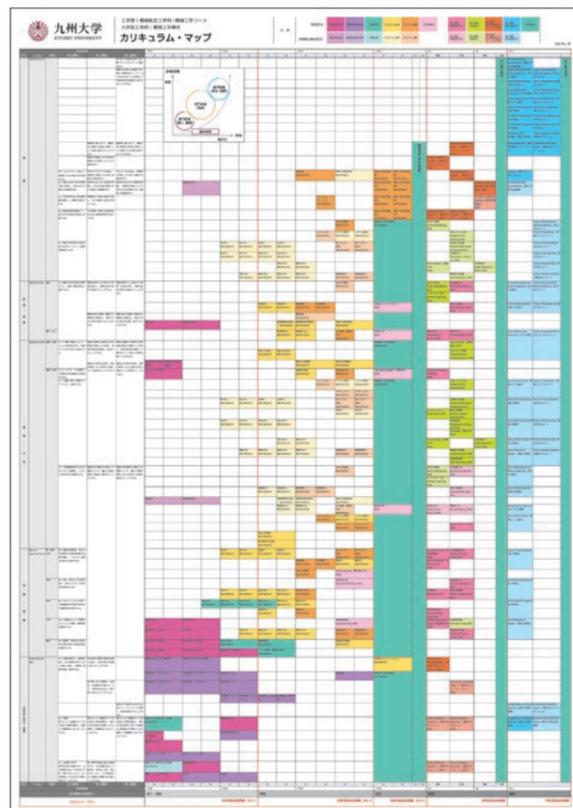
1つの授業科目では、複数の学修目標が達成されることが多いため、カリキュラム・マップ上、同じ授業科目を複数回掲載することもある。そこで、授業科目と学修目標との結びつきの強さを色の濃淡で表現。試行錯誤の上、工学部機械航空工学科機械工学コースのマップを全学モデルとして、各学部・学府のマップを作成していった。



各学部・学府のカリキュラム・マップはこちらから

カリキュラム・マップの例

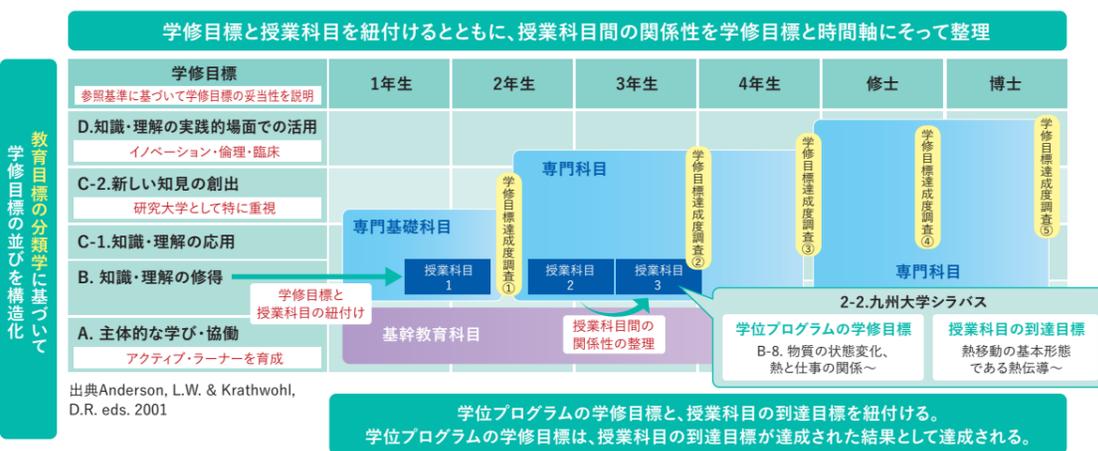
図2/工学部機械航空工学科機械工学コース (～2020年度入学者)



※工学部は改組したため、2021年度とは異なります。

図1/九州大学カリキュラム・マップの概念モデル

学修目標を定義する際は、各教育プログラムにおいて、該当する学問分野ごとに整理された学修目標の参照基準(例えば、日本学術会議の分野別参照基準や英国Subject Benchmark Statements)を参考にした。



学位プログラムの学修目標と、授業科目の到達目標を紐付ける。学位プログラムの学修目標は、授業科目の到達目標が達成された結果として達成される。



1 博士課程を卒業した時、すでに就職していた同じ学科の同窓生と沖縄で再会。  
2 博士課程のとき、中国の学会でポスター賞を受賞。



旭化成ファーマ(株)  
医薬生産センター CMC研究部 研究員

## 佐藤 ひかり

工学部 物質化学工学科 2013年早期卒業  
システム生命科学府 一貫制博士課程 2018年修了

佐藤 海外とスムーズなやりとりができるグローバルな分析担当になるのが目標です。また、分析という立場で、まだ世に出していない製剤技術を送り出せればと思っています。生み出された技術が医療現場で使えるよう、承認まで導く架け橋となるような仕事をしたいですね。

— 今後の目標やビジョンは。

佐藤 旭化成グループの医薬事業会社で原薬と製剤の品質管理をしています。具体的には創薬の早期の段階にある物質の特性を調べたり、原薬や製剤の安定性を調べる分析法を確立したりしています。

— 現在ほどのような仕事をされているのでしょうか。

佐藤 リポソームという細胞膜を模倣したカプセルの周りに血液内に含まれるタンパク質をコートし、カプセルが血中を長く漂うようにする研究をしていました。コーティングの評価のために、いろいろな装置を試す必要があった大変でした。

— 大学院ではどのような研究をされていたのですか。

木原 高校生のときから映像関係の仕事をしたと思うのですが、大学生のときNHK福岡放送局でアルバイトをする機会があり、そこで記者の仕事に興味を持ちました。

— 記者を目指されたきっかけを教えてください。

木原 混声合唱団に所属していました。3年生のときには、定期演奏会の宣伝のためにプロジェクトを立ち上げ、ゲリラ演奏会やラジオ出演など新しい取り組みを行い、例年の倍以上の観客を集めました。この経験から、できることは何でもやってみるべきだと思いました。今につながる良い経験ができたと思っています。

— 学業以外に力を入れていたことはありますか。

木原 専攻は中国文学で、古代の漢詩から近代の文学まで幅広く勉強しました。中国への短期留学も経験し、勉強した中国語は取材でも活かせています。

— 大学ではどのようなことを勉強されていましたか。

佐藤 大学には幅広い選択肢があり、自分の努力次第でいくらでも可能性を広げられます。入学した後が大事。目的を忘れずに頑張ってください。

— 最後に在学生や九大を志す学生にメッセージをお願いします。

佐藤 私は高校生の頃から研究者を目指していて、学部3年次に飛び級できたときに博士課程への進学を決めました。企業の研究職に就いても自分が好きな研究ができるとは限りません。大学であれば、知見を広げるようなアカデミックな研究ができます。すでにオリジナルの研究があり、その研究環境が自分の描いていたものに近ければ、博士課程に進んだほうがいいと思いますよ。

— 話は変わりますが、佐藤さんはなぜ博士課程まで進もうと思ったのですか。

佐藤 私は高校生の頃から研究者を目指していて、学部3年次に飛び級できたときに博士課程への進学を決めました。企業の研究職に就いても自分が好きな研究ができるとは限りません。大学であれば、知見を広げるようなアカデミックな研究ができます。すでにオリジナルの研究があり、その研究環境が自分の描いていたものに近ければ、博士課程に進んだほうがいいと思いますよ。

## メディアをとおして 社会に貢献したい。

木原 九大での学びや経験を大事にしてほしいですね。また、私たち記者は、さまざまな意見を考慮し、何が役立つ情報か考えて報道しています。短いニュースで伝わらないこともあるかもしれませんが、自分で物事を考える端緒としてメディアを活用してほしいと思います。

— 学生の皆さんにメッセージをお願いします。

木原 現在は山梨県と甲府市の行政を担当しています。また、ライフワークとして、引きこもりや困窮家庭の子どもの社会的弱者の問題も取材しています。自分が取材した番組が放送され、視聴者からご意見や感謝の言葉が届いたときはやりがいを感じます。将来は本社の社会部で厚生労働省や文部科学省を担当し、真に迫る取材をしたいと思っています。

— 具体的にはどのような仕事をされているのでしょうか。



聞き手 | 細川 尊夏 システム生命科学府 一貫制博士課程1年

工学部は専門分野の選択肢が幅広く、私は応用化学分子から、大学院システム生命科学府へ進みました。同じ研究室の卒業生であり、現在世界的に需要が拡大している医薬品産業において活躍されている佐藤先輩へのインタビューは、非常に貴重な経験でした。アカデミアと企業の研究の違いを実体験に基づいてお話しいただき、私自身の将来像を考えるきっかけにもなりました。佐藤先輩のように、夢を持って研究を進めていきたいです。



聞き手 | 岡 祐里 文学部 人文学科3年

「メディアの作り手の真の思いに触れてみたい」と思っていた私にとって、学部の先輩であり、現役の記者である木原さんにお話を聞けたのは貴重な経験でした。大学時代の積極的な活躍ぶりや、「今も日々勉強です」とおっしゃる姿に、貪欲に学び続ける大切さを教えていただいたように思います。大学生にしかできないことをできているか？自分に問いながら、これからも続く学びのために、知見を広げていきたいです。

まだ世に出していない  
製剤技術を  
送り出したい。

九州大学と九州・沖縄9高専の連携教育  
多様な価値観をもつ  
人材のコロナボレーション  
「尖った人材」の育成を目指す

工学部長 園田 佳巨 そのだよしみ  
工学部 融合基礎工学科 学科長 渡辺 幸信 わたなべゆきのぶ  
熊本高等専門学校 校長 荒木 啓二郎 あらきけいじろう  
久留米工業高等専門学校 校長 本庄 春雄 ほんじょうはるお



オンライン会見の様子

記者会見の様子(渡辺学科長)



令和5年度から、九州大学工学部融合基礎工学科と九州・沖縄地区の全9高等専門学校で「高専連携教育プログラム」が開始されます。本プログラムは大学と高専の多様な価値観をもつ人材がコラボレーションすること、互いの学生が切磋琢磨し、共感呼び起こし、学び合える環境を作ることが目的です。

本プログラムでは、各高専の専攻科に進学する学生の中から、さらに選抜試験に合格した20名が融合基礎工学科の3年次に編入します。その後、1年目は各高専のキャンパスで必須・選択科目や研究基礎などの講義を受け、同時に九州大学が配信する講義を週数回ほど受講。2年目からは九州大学の筑紫キャンパスに拠点を移し、所属研究室で本格的な研究が始まり

ます。編入した学生は、九州大学と各高専の両校に在籍している状態です。卒業までの2年間で修了に必要な単位を取得できれば、九州大学からは学士(工学)の学位、各高専からは専攻科の修了証書が授与されます。

大学と高専との連携教育自体は、東工大と東京高専など全国的にも実施や検討が行われています。しかし、本プログラムのように1つの大学と複数の高専が合同で連携するというのは全国的に例のない試みです。

熊本高等専門学校 荒木校長より  
連携教育プログラムでは高専の教員と、大学の教員の密な交流が欠かせません。今回の取り組みを通して、融合基礎工学科に限らず、九州大学との連携・協同が広がることを期待しています。

久留米工業高等専門学校 本庄校長より  
実践的で高度な技術者の養成を目指した教育内容だけに、テクニカルに難しいことはあるでしょう。しかし、時代の先駆けとして今回の連携教育プログラムを良いものにしてほしいと思っています。

園田工学部長から  
ひとこと

融合基礎工学科は、従来の高専から各学科へ数名が編入する仕組みと全く異なり、3年次に、20名の高専生が九大進級生57名に合流するクラスとなります。異なる環境で修学してきた両者が、新設の融合基礎工学科をお互いが切磋琢磨できる理想的な共学のもとで発展させてくれることを期待しています。

問い合わせ先  
工学部等総務課庶務係  
TEL:092-802-2708  
E-mail: ineng@jim.kyushu-u.ac.jp

COVID-19治療候補薬(既承認薬)を発見

治療候補薬「クロミプラミン」  
SARS-CoV-2の増殖を99%抑制  
COVID-19変異株にも効果が期待

薬学研究院長 大戸 茂弘 おおとしげひろ  
薬学研究院 教授 西田 基宏 にしたもとひろ  
附属産学官連携創薬育業センター長

今回、COVID-19の治療候補薬として新たに発見されたのは、抗うつ剤として販売されてきた「クロミプラミン」。SARS-CoV-2(COVID-19の原因ウイルス)を曝露したヒトiPS細胞由来の心筋細胞に同薬

を投与したところ、感染前後にかかわらず99%程度の増殖抑制効果が認められました。

また、COVID-19重症患者には、心筋細胞のエネルギー産生量が低下し、心不全を発症する例が数々報告されています。そこで、感染させた心筋細胞のエネルギー産生量を測定したところ、同薬の投与により産生量の低下が抑制されました。つまり、「クロミプラミン」はSARS-CoV-2の増殖抑制だけでなく、感染後の心機能低下も抑え

ることが実証されたわけです。

さらに、「COVID-19の既承認薬「レムデシビル」単体で投与した場合では若干の抑制効果しか得られなかったのに対して、「クロミプラミン」を併用した場合ではほぼ100%の効果が確認されました。これらのことから「クロミプラミン」は現在の既承認薬とは異なるプロセスでSARS-CoV-2の感染、そしてCOVID-19の重症化リスクを抑制できる可能性が期待できます。



記者会見の様子(西田教授)



グリーンファルマ研究所

研究の様子

大戸研究院長からひとこと

今回、COVID-19の新たな治療候補薬、既承認薬との組み合わせによる画期的な作用点が発見されました。グリーンファルマ研究所では今後も薬学部と薬剤部の「薬薬連携」で、さらに迅速な既承認薬の拡大推進を目指していきます。

西田教授からひとこと

「クロミプラミン」の作用機序は、SARS-CoV-2の細胞への侵入そのものを阻害します。そのため、ウイルス株の種類に関係なく、国際的に問題視される変異株にも一定の効果が期待できるでしょう。

問い合わせ先 西田 基宏 TEL:092-642-6556

九大学生の起業等支援組織「九創会」を発足！  
九大卒起業家メンバーが  
在学生の起業活動をサポート！  
次代を担う若手創業者の育成を目指す

九州大学 ロバート・ファン/  
アントレプレナーシップ・センター長

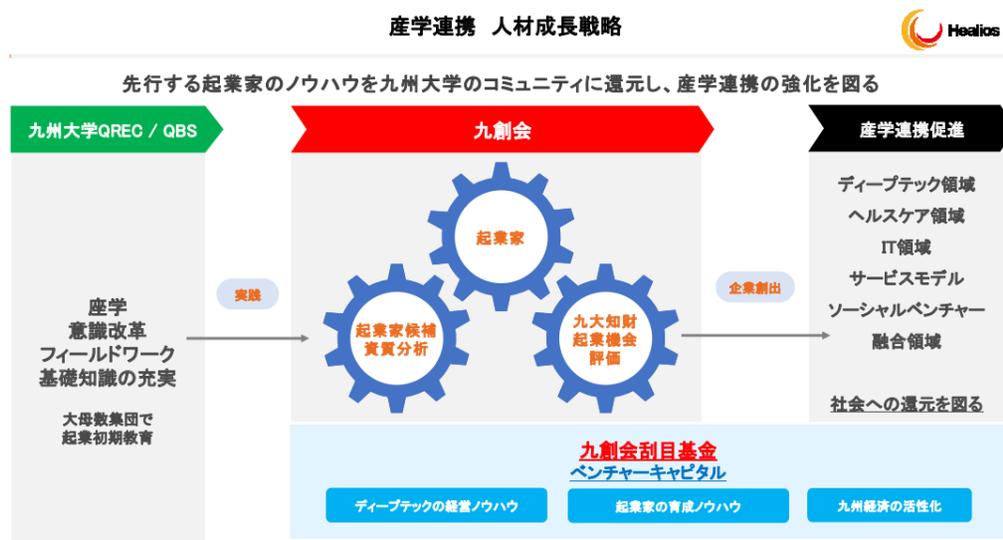
高田 仁 たかた ためぐみ

株式会社ヘリオス 取締役兼代表執行役社長CEO  
(九創会 会長)

鍵本 忠尚 かぎもと ただひさ



記者会見の様子(左/鍵本代表執行役社長CEO、右/高田センター長)



世界初DX型研究法による新しい産業連携を開始！  
日本企業の競争力を高める  
産学官コンソーシアム内でリソースを  
オープンに、新たな価値の創造へ

工学研究院 教授  
片山 佳樹 かたやま よしき

大学病院  
メディカルインフォメーションセンター  
センター長  
中島 直樹 なかじま なおき

株式会社Reai AI  
代表取締役社長  
トライアルホールディングス 取締役  
永田 洋幸 ながた ひろゆき

今回、新たに開発されたのはデジタルトランスフォーメーション型（DX型）の研究手法。従来の研究開発では何年もの検証を経て、研究成果が出てから企業とマッチングに進みます。一方で、DX型研究法ではまず大学と企業でおおよその課題を設定し、次にさまざまなデータをを用いた解析を実施、そこからアイデアを創出します。すでに企業とのマッチングが済んでおり、研究成果を効率的に

価値化できます。また、九州先端技術研究所に「ふくおか産学共創コンソーシアム」を設立。現在、組織内の「未来創造化学研究・教育部会」には、トライアルホールディングスをはじめ一般会員に9社と、九州大学や福岡市などが特別会員として参画。企業や研究者のアイデア、研究成果、リソースなどすべてをオープンにすることで、新たなイノベーションの創出が期待されます。



記者会見の様子  
(上から片山教授、中島センター長、永田取締役)

九州大学では10年前に「QREC(九州大学ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター)」を設立し、起業家育成のための基礎知識の充実、新たな価値創造に取り組む意識改革など多彩な教育プログラムを提供してきました。その結果、学生の起業意識は高まり、著名なコンペで受賞、在学・卒業生らによる起業例が増えていきます。一方で、九大卒の先輩起業家と現役学生との接点不足や、研究結果を社会に還元する「ディープテック・スタートアップ」の輩出など十分に実現できていないこともあります。

きた先輩起業家が後輩学生の手を取り、具体的にどうすればいいのか現実に即して助言します。また、「九創会創設基金」を設立し、学生のさまざまな活動を資金面でもサポート。ベンチャーキャピタルなどの協業を深めながら、九州大学発の起業を成功に導きます。

高田センター長からひとこと

九州大学は研究関連に力を入れてきました。だからこそ、研究の成果を未来のイノベーションに結びつけられる活動こそが重要と考えます。今後は、ディープテック・スタートアップをより輩出できる土壌を作りたいです。

問い合わせ先  
九州大学 ロバート・ファン/  
アントレプレナーシップ・センター  
TEL:092-802-6060  
FAX:092-802-6065

さらに、同研究手法とコンソーシアムが合わさることで、これまで企業単体では実施しづらかった課題も最低限の投資で、低リスクで挑戦することが可能です。なお、本取り組みでは主に「ヘルステック(健康関連事業)」に関する研究を進めています。今後は同様の手法で広域な分野への拡大を想定。日本企業が世界で戦うための競争力向上を手助けします。

果を提案できるのではと期待しています。

永田取締役より  
トライアルホールディングスと九州大学は約4年前から購買データの分析をしてきました。私たちのデータはお客様から取得したリアルなものになります。それを今後どのように社会で生かせるのかを考えていきたいです。



トライアル端末でのデータ解析の様子

片山教授からひとこと

コンソーシアムでは企業や研究者などいろいろな分野の人々が、データを仲立ちとして繋がれます。また、一般ではまず見られない他業種のデータにアクセスできるのも魅力。ぜひ、多くの企業に参画していただきたいです。

問い合わせ先  
片山 佳樹  
TEL:092-802-2850  
E-mail:ykatatcm@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp



総会の様子



令和3年度入学式でのパソコンノートイクの様子(椎木講堂舞台裏)

## ピア・サポーター

学生の仲間(=peer)が過ごしやすい大学づくりのため、障害者支援の活動を行う「ピア・サポーター(PS)」。どんな支援が必要なのか。気づけていないバリアはないか。周りに目を向けて日々奮闘するみなさんに、その活動について伺いました。

学生スタッフが取材・執筆を担当する企画「躍動」。タイトルは取材に協力した各団体の代表者が書いています。個性あふれる手書き文字に、団体活動への熱意を感じます。

# 躍動

この記事は広報室学生スタッフが制作しました。



岡 祐里  
(文学部3年)



陣内 未来  
(教育学部4年)



中谷 優介  
(理学部3年)



林 萌英  
(理学府修士2年)



Facebookページ  
<https://www.facebook.com/KyushuUniv.Student/>



すべての仲間に優しいキャンパスへ  
- 私たちにできること -

### Data

- ◎メンバー数：30名(2021年6月時点)
- ◎活動場所：主に伊都キャンパス  
※現在はオンライン活動も多い
- ◎メンバーの：理系文系問わず、多くの学部・学  
学部や学年 府の学生が所属
- ◎活動頻度：定例会は週に1度、それ以外は不  
定期
- ◎お問い合わせ先：キャンパスライフ・  
健康支援センター  
インクルージョン支援推進室  
inclusion@chc.kyushu-u.ac.jp

### Focus

- Facebook:  <https://www.facebook.com/qu.barrierfree/>
- Twitter:  [https://twitter.com/q\\_peersupporter](https://twitter.com/q_peersupporter)

### 取材協力

- 法学部4年  
小山 純奈(こやま じゅんな)さん
- 芸術工学部4年  
川波 花音(かわなみ かのん)さん
- 生物資源環境科学府修士2年  
田中 星夏(たなか せいな)さん

**活動内容について教えてください。**  
小山 リアルタイムで文字起こしする「パソコンノートイク」、バリアフリーマップの作成、手話の練習など全体で20種類ほどの活動をしています。各班内ではミーティングや研修があり、自分がやりたいものに参加しています。自発的に勉強会や外部の研修に参加している学生もいますね。

**また、学生発案の活動も多くあります。**  
例えば、昭和バスには車いす対応のバスとそうでないバスがあるのですが、車いす対応のバスに関する情報掲載に向けた活動班もできました。

**活動に参加したきっかけはなんですか？**  
川波 大学の授業でPSの学生が作成したバリアフリーマップを見て、私もデザインで人の役に立ちたいと思ったからです。

小山 PSによる入学式のリアルタイム字幕を見たことです。もともとタイピングが得意だったので、それが生かせると思いました。

田中 手話通訳士は口元を動かすことで内容を伝えやすくしています。コロナ禍の昨年、彼らがマスクをしていないことがニュースで取り上げられているのを見て、知らず知らずのうちに誰かに不便な思いをさせないようにしたいと思ったことがきっかけです。

**この活動をしていて良かったことや印象に残っている活動はありますか？**  
川波 発達障害のある中高生のためのオープンキャンパスでは、得た知識を実践的に活用できてとても楽しかったことを覚えています。

田中 困っている人の存在を考えられるようになった点は大きいです。今まではただ不便に感じていたことでも、誰かのためかもしれないと気づくことができました。

**大変だったことや悩みを教えてください。**  
川波 昨年で言えば、コロナの影響で対面作業が出来なかったことです。色覚多様性に配慮したカラーユニバーサルデザインであれば、本来は現地で見本を見たりするのですが、その代替案としてアプリを使うなど、工夫して頑張りました。

小山 私は法学部生なので、法制度の不足や要求される支援と法律のギャップに苦しさを感ずることもあります。

**今後、どのような活動に取り組みたいですか？**  
川波 ヘルプマークやピクトグラム(絵文字)の理解度向上に力を入れたいですね。カラーユニバーサルデザインについては、PSの広報物に限らず学内のさまざまな所で知識を活用したいです。

田中 今後社会に出た時、支援に関する知識が少ない中で働くこともあると思うので、そこでも障害や支援活動に関する理解を広げていきたいです。

**最後に、読者に伝えたいことはありますか？**  
小山 先ほどの手話通訳士の話のように、支援を知らなかったら、ただ批判してしまうこともあると思います。そういう時に一瞬立ち止まって考えてほしいですね。

田中 色々な支援活動をしているので、困っている時、困っている人にどう支援したらよいかわからない時に、気軽に相談してください。

今回はチュニジア出身のカウラ・ベンサイダさんに、九大の魅力や日々の過ごし方についてインタビューしました。



出身国:チュニジア共和国

**Khaoula Bensaida** (カウラ ベンサイダ)さん  
総合理工学府 博士課程3年

チュニジアの大学院修士課程を修了後、文部科学省奨学金研究留学生として2018年9月九州大学総合理工学府に進学。2020年1月「微生物電気化学システムと燃料電池技術に関する国際会議」で最優秀プレゼンテーション賞を受賞。同年12月、「第22回エネルギーおよび環境科学技術に関するクロスストレイツシンポジウム」でベストオーラルプレゼンテーションアワードを受賞。

My Favorite!



2018年秋、筑紫キャンパス近くの春日公園でピクニック



2019年春、桜の季節 福岡城跡で友人たちとピクニック



2019年春、ゴールデンウィーク 留学生仲間と大阪へ旅行

**Q 九大を選んだ理由は?**

母国の大学では電気機械工学を学んでいましたが、より学際的な研究をしたいと考えていました。縁があってウォータールー大学のアリ・エルカメル教授にお会いする機会があり、そこで九州大学への留学を勧められたのです。教授は九大で講演された経験もあり、話をお聞きする中で、九大なら私が希望する学際的な研究ができると思い留学を決意しました。

**Q 九大で研究していることは?**

私が所属する研究室は、環境修復技術、環境保護、再生可能エネルギーの生成など、環境問題をテーマにしています。その中で私は、微生物燃料電池(MFC)技術を研究しており、排水に含まれる汚泥や廃棄物を活用したバイオエネルギーの生成などに取り組んでいます。電気、機械工学、環境工学など幅広い知識が必要なまさに学際的な研究です。

**Q 研究室の様子は?**

研究室のメンバーはほとんど留学生です。出身はさまざまですが、同じ目的に向かってお互いに助け合いながら研究をしています。プライベートでも仲が良く小さな家族ができたようで幸せです。昨年、2つの学会で賞を受賞することができました。プレゼンの準備の際は、エルジャマル・オサマ准教授に親身になってご指導いただき本当に感謝しています。

**Q 九大で学ぶ魅力は?**

キャンパス周辺は緑が多く、図書館やカフェテリアがあり、長時間研究を続けてもリラックスできる快適な環境が整っているところですね。来日して半年は留学生用居住施設で生活し、そこで他の留学生と交流したり日本の慣習を学んだりすることができました。サポートセンターもあり、留学生に手厚いサポートがあるのも魅力のひとつだと思います。

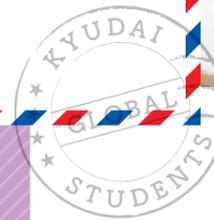
**Q 休日の過ごし方は?**

今は難しいですがよく旅行に行きます。九州はほとんどの場所に行きました。研究室は筑紫キャンパスにあり普段の移動手段はほぼ自転車です。友人と糸島まで行ったこともあるんですよ。お気に入りの場所は大濠公園。天神、博多駅周辺へショッピングにも出かけます。日本の生活、特に美しい自然の写真を撮って、インスタグラムで発信することも楽しんでます。

**Q 将来の夢や目標は?**

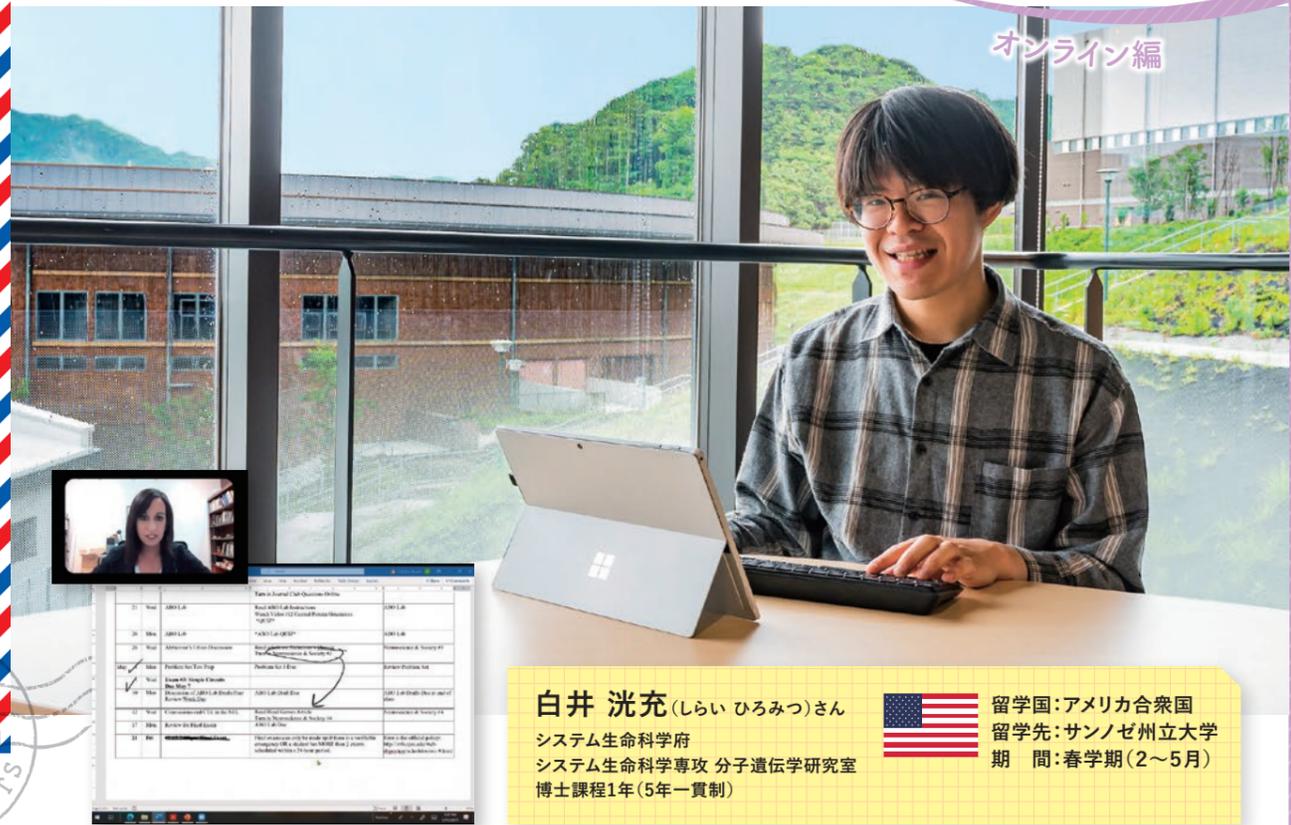
博士課程修了後も九大で研究を続けたいと思っています。日本は住みやすいので、将来的には日本でキャリアを積み、生活の基盤を築きたいです。研究職に就きたい人にとって、九州大学はベストな場所だと思います。留学生も多いし、多様な価値観の中で成長できますので、留学を考えている人は、ぜひチャレンジしてほしいですね。

九大から世界へ  
世界から九大へ



自由に海外渡航ができない今、「オンライン留学」が広がっています。実際に参加した九大生に留学体験を語ってもらいました。

オンライン編



オンライン授業の様子

**白井 洗充** (しらい ひろみつ)さん  
システム生命科学府  
システム生命科学専攻 分子遺伝学研究室  
博士課程1年(5年一貫制)



留学国:アメリカ合衆国  
留学先:サンノゼ州立大学  
期間:春学期(2~5月)

「オンライン留学」  
想像を超える学びがありました。

僕は、学部4年生のときにサンノゼ州立大学に半年間留学する予定でしたが、パンデミックで渡航できなくなり、その後、オンライン留学プログラムの案内を受けました。九大の授業と並行して参加することが認められていたので、今後、留学に充てる時間がとれるか分からない僕には良い機会だと思いついに参加を決断しました。

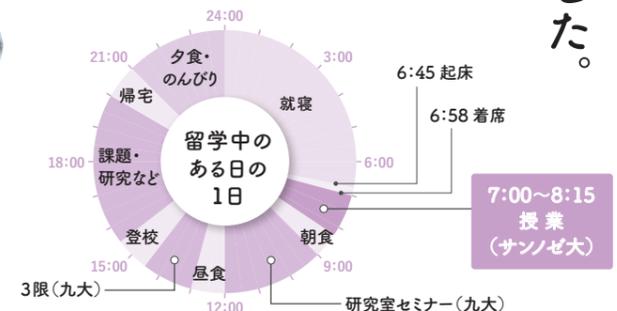
授業は、脊椎動物の神経生理学に関する科目を1科目履修。週2回、Zoomを利用して行われます。生徒は約30人で僕は現地の学生でした。最初はシステム録することができず、パソコンの前で一人取り残された気分でしたが、サンノゼ大学のケアサポーターの学生にSNSで尋ねるなどして、なんとかキャッチアップできました。そのときケアサポーターが「アメリカは、助けを求めた人には手を差し伸べてくれる文化だよ」と教えてくれて、充実した留学生活を送るには積極的に助けを求めることも必要なのかもしれないと思いました。

また、学生同士で議論する機会も多く、ネイティブ

University Information

サンノゼ州立大学

サンノゼ州立大学は、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼ市に本部を置くアメリカ合衆国の公立大学で、1857年に設置されました。23のキャンパスを持ち、3万人近い学生が在籍。シリコンバレーに位置するため、シリコンバレーのハイテク企業に多くのエンジニアリング、コンピュータ科学、ビジネス専攻の卒業生を送り出しています。スポーツも盛んで、チームはスパルタンズと呼ばれ、多くのオリンピック選手を輩出。2020年の全米大学アメリカンフットボール・ランキングでは、トップ20に入りました。九州大学との交流は深く、毎年交換留学生が派遣され、工学系の学生による短期留学プログラムも行われています。



## TOPICS 01

### 令和3年度開学記念式典を挙げる

本学は、5月11日を「本学記念日」とし、例年、開学記念行事を開催しています。

創立110周年を迎える本年も、2021年5月11日(火)に伊都キャンパスの椎木講堂で開学記念式典を挙りました。なお、今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、出席者を表彰者・学内者などに限定し、オンラインによる同時配信を行いました。

式典では、昨年10月1日に就任した石橋総長から、新執行部の紹介や、新型コロナウイルス感染症への本学の取り組み、120周年に向けて本学が目指す姿について紹介しました。また、本学に多大な貢献をいただいた方への感謝状の贈呈、紺綬褒章の伝達、名誉教授称号記被授与者の紹介、本学基金による代表的な支援助成事業である「山川賞」を受賞した学生2名による発表を行いました。

続く記念講演会では、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所の藤川教授が「ビヨンド・ゼロ社会実現に向けたネガティブエミッションテクノロジー」、山内教授が「持続可能な社会の実現に向けた未来型物質変換システム」と題し、それぞれ講演を行いました。藤川教授からは、地球温暖化や二酸化炭素の排出



式典で挨拶をする石橋総長



講演後の山内教授(写真左)と藤川教授(写真右)

当日の動画はこちらから

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/view/1680>



量について説明があったあと、本学が進めている、ネガティブエミッションテクノロジーの研究について講演がありました。山内教授からは、今後のカーボンニュートラル社会の実現に必要な、触媒を利用した高効率の物質変換システムや、再生可能電力の利用について講演がありました。

## TOPICS 02

### 「新型MIRAI」FCV納車式・「九大水素モーターショー」を開催!

2021年3月19日(金)、水素エネルギー国際研究センター(センター長:佐々木一成副学長)は、2020年12月に発売されたトヨタ「新型MIRAI」FCV(燃料電池自動車)を公用車として導入するにあたり、納車式ならびにトヨタ自動車の協力による「九大水素モーターショー」(九州・山口FCVキャラバン※ in九州大学)を開催しました。

納車式には、トヨタ自動車代表者、本学の石橋達朗総長、荒殿理事、村上理事らが出席し、セレモニーを執り行いました。

本学では、2005(平成17)年の伊都キャンパス開設時から水素エネルギーの研究教育に集中的に取り組んでおり、FCV、水素ステーション、大型燃料電池を活用した社会実証も進めてきましたが、今回納車されたFCVを通じて、将来のエネルギー社会の姿をさらに発信したいと考えています。

また、このイベントはコロナ禍で実際の

先端技術を見る機会がなかった本学学生に、遠隔講義の補講として、今回の「九大水素モーターショー」を通して実際の技術に触れる機会を持ってもらうことで、将来のエネルギー技術を担う研究者を育成する教育としての意味合いもあります。

九大水素ステーションには、新型MIRAIのほかに水素エネルギーを利用した最先端の燃料電池車両(キッチンカー、



新型MIRAIの開発に携わった九大OBのトヨタ自動車(株)高橋剛主査(左)、石橋達朗総長(中央)、福岡トヨタ自動車(株)金子直幹社長(右)

Moving-e、小型トラック、コースター、電源車など)計9台の最先端の水素エネルギーを利用した多様な燃料電池車両が一堂に集まり、各車両の担当者から説明を受けながら見学ができる世界でも例をみない貴重な展示会になりました。

※九州・山口FCVキャラバン:福岡県がFCVの普及促進を目的として実施している福岡県所有のFCV公用車を活用した県内各地や九州各県で行っている展示や試乗会。



九大水素モーターショーで説明を受ける学生たち

## 令和2年度学位記授与式

### 新しい社会の担い手に4,776名が一步を踏み出す

2021年3月24日(水)、伊都キャンパスの椎木講堂において、令和2年度学位記授与式が開催されました。

学士学位記授与式は、感染対策のため2回に分けて行われました。九大フィルハーモニーオーケストラによる祝賀演奏の後、石橋総長から11の学部および21世紀プログラムの総代に学位記が授与され、2,562名が卒業しました。

石橋総長は告辞で、「今日卒業される皆さんがこの大変な時代に、希望を失わず諦めないで、新しい社会の信頼できる担い手としての一步を踏み出されることを心から応援しています。」と、はなむけの言葉を贈り、卒業生を代表して、第1部では、法学部の西原圭亮さんが、「大学で学んだように答えのない問題に立ち向かい、未来の課題に挑戦していくことをここに決意いたします。」と、第2部では、理学部の松清洋輝さんが「困難な課題に出会うたびに、成長する良い機会だととらえ、挑戦し、自分自身を絶えずアップデートしてゆく覚悟が、重要であると思います。」と答辞を述べました。

午後からは大学院の学位記授与式を行い、修士学位記、専門職学位記、博士学位記が各総代に授与され、2,214名が大学院を修了しました。石橋総長は告示で、「本学で学び培った学問とその専門性は、これからの皆さんのかけがえのない財産になり、人生を切り拓く鍵となります。次の活躍の場で、自分が学んだことを確実に活かし、社会に役立てて下さい。」と、はなむけの言葉を贈り、修了生を代表して、理学府の森川億人さんが、「今後活躍の場をさらに広げ、人類の未来を最先端で創っていく覚悟であります。」と答辞を述べました。



## KYUDAI Special TOPICS

## 令和3年度入学式

### 5,087名の希望に満ちた 九大生・院生新たなスタート

2021年4月5日(月)、伊都キャンパスの椎木講堂において令和3年度入学式を開催しました。学部は2回に分けて行い、12学部の2,634名が新たに九大生となりました。

九大フィルハーモニーオーケストラによる祝賀演奏の後に始まった入学式では、石橋総長が新入生に向けて、「なぜ九州大学を、なぜこの学びを、ということ、折に触れて思い出してほしい。大学での学びに真摯に向き合い、本学の基幹教育をはじめ、クラブやサークル活動、大学生活の日々を通して、人間力を身に付けてほしい。」と挨拶しました。

続いて、新入生総代の宇仁菜々子さん(経済学部)と池末優都さん(歯学部)が、「私達は本学教育の趣旨を体して、自立の精神を重んじ、学術を極めるとともに、自ら人格の陶冶に努め、社会の期待に沿うことを誓います。」と誓詞を朗読しました。

また、来賓として、東京工業大学名誉教授で、ノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典氏から、「膨大な情報に惑わされず、自分が何をしたいか、どう生きたいかを見つけてほしい。未来は君たちの手にかかっていることを自覚し、自分の頭で考え、科学的な判断ができる人になってほしい。」と新入生を激励するメッセージが贈られました。

同日に行われた大学院の入学式では、修士課程1,803名、博士(後期)課程525名、専門職学位課程125名、合計2,453名が入学しました。総代として博士(後期)課程の三苦春香さん(経済学府)が誓詞を朗読しました。



受賞のお知らせ

【教育研究功労】  
〔瑞宝中綬章〕



**加藤 十吉** 九州大学名誉教授(数理)  
**持田 勲** 九州大学名誉教授(先導研)  
**森克己** 九州大学名誉教授(工)  
**西田 迪雄** 九州大学名誉教授(工)

令和3年春の褒章・叙勲

【紫綬褒章】

**中山 敬一**

生体防御医学研究所  
主幹教授

紫綬褒章は、科学技術分野における発明、発見や学術及びスポーツ・芸術文化分野における優れた業績を挙げた方に授与される褒章です。  
中山教授は、細胞周期とがん研究において、酵母での研究が中心であった細胞周期の調節機構を哺乳類で解明し、その調節メカニズムの世界で初めて示されました。また、多くの疾患が細胞周期制御因子に関わることを発見し、そのメカニズムの解明に力を入れることと、ヒト全タンパク質の網羅的絶対定量を可能にする次世代プロテオミクス技術の開発に貢献したことが評価されました。

【保健衛生功労】

〔瑞宝双光章〕

**中村 泰彦**

元九州大病院  
医療技術部長

令和3年度 科学技術  
分野の文部科学大臣表彰

科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的として表彰するものです。

【科学技術賞研究部門】

**竹村 俊彦**

応用力学研究所  
主幹教授

「エアロゾルの気候変動と大気環境への影響の定量化の研究」

【若手科学者賞】

**秋山 雅人**

医学研究院 講師

「日本人の身体的特徴に関わる遺伝要因とその疾患感受性の研究」

**有賀 智子**

基礎教育院 助教

「短寿命粒子検出技術を用いたタウニュートリノ研究」

**佐々 文洋**

システム情報科学研究院  
助教

「化学/生物学分析のためのBIOMEMSと応用ロボット研究」

**藤井 秀道**

経済学研究院 准教授

「持続可能な社会に向けたイノベーションに関する研究」

増田 隆博

薬学研究院 准教授

「脳内免疫細胞ミクログリアの存在意義解明に向けた包括的研究」

**楊井 伸浩**

工学研究院 准教授

「フォトンアップバージョンと超核偏極に関する研究」

**山田 祐樹**

基礎教育院 准教授

「意識の認知的処理機序についての再現可能な研究」

チャレンジ&クリエイション  
(C&C)2020  
受賞プロジェクト

C&Cは※ロバート・ファン/アントプレナシップ・センター(OREC)が実施する事業で、「キャンパスから創造と挑戦の風を起そう」を合言葉に、本学学生が自ら企画するフロンティア精神とアントレプレナシップに富んだユニークな研究調査プロジェクトを支援するものです。

【総長賞 最優秀賞】

**代表：須田 紫野**

理学部 生物学科

「大腸菌を用いた自律的リン回収デバイスの作成」

【総長賞 優秀賞】

**代表：松吉 祐児**

環境科学府  
資源生物学専攻

「甲殻類十脚目(エビ)筋細胞の単離・培養方法の開発」

**代表：坂本 一馬**

農学部  
生物資源環境学科

「昆虫食をデザインする」

2021(令和3)年度の  
日本農学賞ならびに  
読売農学賞

日本農学賞は、日本農学会が、農学上顕著な業績を挙げた研究者を選定するもので、大正14年の創設以来、日本の農学研究者間における最高の栄誉として今日まで続いています。読売農学賞は、読売新聞社が、農学分野で優れた業績をあげた研究者に対し昭和39年より授与しているもので、「日本農学賞」の受賞者から選出されます。

**古瀬 充宏**

農学研究院 教授

感謝状

ヨット部

3月28日(日)に小戸ヨットハーバー岸壁から落水し溺れていた女性を救助したとして、本学ヨット部に福岡市(西消防署、港湾空港局)福岡県西警察署、福岡海上保安部、福岡県セーリング連盟から、それぞれ感謝状が贈呈されました。



TOPICS  
03

九州大学とソフトバンクが「組織対応型連携」を締結

～新型コロナウイルス感染症やSDGs、DX 分野などへの対応・研究で連携～

2021年4月16日(金)、九州大学とソフトバンク株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:宮川潤一、以下「ソフトバンク」)は、新型コロナウイルス感染症対策やSDGs(持続可能な開発目標)、DX(デジタルトランスフォーメーション)などに関して、産学間で知見やノウハウを共有し、国際競争力を持つ最先端の実用化技術の研究や実践を共同で行う「組織対応型連携」を締結しました。本連携においては、九州大学が取り組んできた「With&Beyondコロナ」への知見と、ソ

フトバンクにおけるテクノロジーの利活用やDXによる社会課題の解決への取り組みの実績などを共有し、共同研究を実施します。新型コロナウイルス感染症拡大への取り組みとして、九州大学が、ソフトバンクグループ株式会社の子会社であるSB新型コロナウイルス検査センター株式会社が設立する「福岡PCR検査センター」との連携を、2021年4月下旬から開始しました。また、本連携により、SDGsへの貢献や新たな共生モデルの構築に向けて共働することにより、両者のノウハウや知見の高

度化を図ります。九州大学とソフトバンクは、持続可能な社会の実現に向けて、最先端の実用化技術の創出を目指し、社会課題解決とSDGsへの取り組みを推進していきます。



石橋総長(左)とソフトバンク株式会社CSR部長の池田昌人氏(右)

TOPICS  
04

Sweden-Japan Academic Network Open Webinarを開催

2021年3月26日(金)、九州大学ストックホルム・リエゾン・オフィスの開設に際し、JSPSストックホルム研究連絡センター、スウェーデン王立科学アカデミー(KVA)および在スウェーデン日本国大使館等との共催により「Sweden-Japan Academic Network」オープンウェビナーを開催しました。

スウェーデンおよび日本の大学を中心に100名を超える研究者や学生が参加した本イベントでは、冒頭にスウェーデン王立科学アカデミーのダーン・ラーハマー会長、廣木重之駐スウェーデン日本国大使、九州大学の石橋達朗総長によるオープニ

ング・リマークスが行われた後、日本側からは有機光エレクトロニクス研究分野において世界をリードする先導的な研究活動を行う本学工学研究院の安達千波矢主幹教授による講演、スウェーデン側からはスウェーデン王立科学アカデミー会員のリンショーピン大学オレ・インガネス名誉教授による講演が行われました。

各講演後の質疑応答では活発な議論が行われ、盛況のうちに幕を閉じました。

九州大学ストックホルム・リエゾン・オフィスでは、スウェーデンおよび欧州の大学との学生交流や研究者交流に関する情報収集・情報発信などを行い、スウェー

デンの研究者との国際シンポジウムも今後開催していく予定です。



登壇者による集合写真  
【Facebookページ】  
<https://www.facebook.com/KUstockholm>

TOPICS  
05

本学共創学部生×LOVE FM「ケロケロ見聞録」ラジオ番組始動!

～現役大学生が社会をカエる～

2021年4月より、本学共創学部生の組織(medien-lien(メディアン リアン))が、ラブエフエム国際放送株式会社(LOVE FM)と連携し、新たなメディア展開をスタートしました。

制作するのはラジオ番組「ケロケロ見聞録」。「井の中の蛙大海を知らず」になりがちな現役大学生(ケロケロ)が、一足先

に大海に出た人生の先輩や、これからまさに大海に出ようと挑戦する若者の“社会へのまなざし”に着目し、大学生独自の視点から切り込んでいきます。社会で活躍している人々が持つ知見や価値観にインタビュー形式で触れ、大学生が感じたことや考えたことを、皆さんへお伝えします。

なお、本番組は毎月1回の放送予定です。

各種SNSはこちらから  
<https://linktr.ee/medienlien>



※ロバート・ファン/アントプレナシップ・センターC&Cプロジェクト <https://qrec.kyushu-u.ac.jp/cc/>



# 九大会員の皆様へ ～特典のご案内～



## 西鉄ホテルグループ

- 特典対象施設**
- ①西鉄グランドホテル <https://nnr-h.com/grandhotel/>  
福岡県福岡市中央区大名2-6-60
  - ②ソラリア西鉄ホテル福岡 <https://nnr-h.com/solaria/fukuoka/>  
福岡県福岡市中央区天神2-2-43
  - ③西鉄イン福岡 <https://nnr-h.com/n-inn/fukuoka/>  
福岡県福岡市中央区天神1-16-1

- 会員特典**
- レストラン割引 料理・飲物料金の10%割引(①②③)
  - 婚礼割引 チャペル挙式料半額&その他特典あり(①②)

**特典有効範囲** 会員本人及びその同伴者

**利用条件と注意事項**

- ※レストラン利用の場合、予約(注文)時に「九大会員特典の利用」の旨を伝え、当日は九大会員証を提示し、特典利用の旨を申し出ること
- ※レストラン利用の場合、レストランイベント時は特典割引適用外
- ※婚礼の場合、エージェンツ経由・婚礼パック商品・結婚相談所経由からのご予約・利用は特典割引適用外
- ※一部対象外商品有り(催事商品等)
- ※貸切り、満室等によりご案内いたしかねる場合あり ※その他の割引、優待券との併用不可
- ※状況により、ホテル・レストランが休業になる場合がございます。

上記のほか、全国の西鉄ホテルグループでの宿泊特典あり。詳細は九州大学基金HPからご参照ください。



## GLOCAL HOTEL ITOSHIMA(グローバルホテル糸島)

<https://glocal-hotel.com/> 福岡県糸島市泊844-1  
2021年8月2日グランドオープン



**会員特典** 宿泊正規料金から15%割引

**特典有効範囲** 九大会員本人及びその同伴者

**利用条件と注意事項**

- ※予約時に「九大会員特典の利用」の旨を伝え、当日は九大会員証を提示し、特典を利用する旨を申し出ること
- ※貸切り、満室等によりご案内いたしかねる場合あり
- ※その他の割引、優待券との併用不可



## 太陽の皿 <http://www.taiyonosara.com/>

福岡県糸島市泊844-1 GLOCAL HOTEL ITOSHIMA 1F



**会員特典** 食事代200円割引

**特典有効範囲** 九大会員本人のみ

**利用条件と注意事項**

- ※利用時に会員証を提示し、特典を利用する旨を申し出ること
- ※予約をする場合、予約時に特典を利用する旨を申し出ること
- ※その他の割引、優待券との併用不可



## Kaio Surf(カオイサーフ)

<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/news/view.php?clid=1289&mode=1>

<https://www.Facebook.com/play.kaio/>

福岡県福岡市西区今宿駅前1-11-8

**会員特典** スタンドアップパドルボード、またはウインドサーフィン  
体験チャレンジコース 500円割引

**特典有効範囲** 九大会員本人及びその同伴者

**利用条件と注意事項**

- ※予約時に「九大会員特典の利用」の旨を伝え、来店時に九大会員証を提示し、特典を利用する旨を申し出ること
- ※レンタルウェットスーツで対応できる時期のみ利用可
- ※その他の割引、優待券との併用不可
- ※予約状況等により案内いたしかねる場合あり

九大会員特典の内容や料金は、予告なく変更になる場合がございますので予めご了承ください。  
各特典については、ご利用条件などをご確認のうえご利用ください。このほかにも多くの特典をご用意していますので、ぜひご入会いただきますようお願い申し上げます。

九州大学基金・  
九大会員に関する  
お問い合わせはこちら

九州大学総務部同窓生・基金課  
〒819-0395 福岡市西区元岡744 TEL:092-802-2150  
E-mail:k-kikin@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学基金Webサイト  
九州大学基金 検索  
<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/>



## 【山川賞 採択者の声】

### 「空き家の再生をとおして町を再興し、社会に貢献したい」

芸術工学部4年 森下 裕

私は、空き家などの遊休不動産の利活用に興味を持ち、再生建築の分野に取り組んでいます。

私の亡き祖父の家がある長崎県川棚町では転出者増・人口減にともなう空き家が問題となっています。そこで、空き家単体を改修した新たな用途で用いるマイクロな手法ではなく、町全体における空き家を一体化して扱うマクロな手法が適用できないかと考えました。町に散在する空き家を周辺地域のコアとし、管理者問題・転入者と地元住民との交流不足を改善できるように、町のネットワーク再構築を目指す計画を立案しました。祖父の空き家をモデルケースとして現地で調査し、実測作業を経て、図面復元から行いました。そして、以上の私の提案をまとめ、コンペ「建築新人戦2020」に応募しました。

昨年度からは、社会情勢が私の取り組みに影響を与えました。私の専門分野である建築では、人と人の距離を意識しての設計が多く行われ、実際にそのような建築物を目にするようになってきました。そのような状況でも、感染防止対策を厳重に行った上で天草市や日田市での空き家再生のワークショップに参加し、地域住民の空き家に対する生の声を聞いたり、漆喰塗りをしたりすることができました。また、オンラインコミュニケーションの恩恵を享受した一年でもあり、私の計画していた海外インターンシップや留学は頓挫したものの、距離により諦めていた各種講演会や海外の講義を現地に赴かずに受講でき、非常によい刺激となりました。

社会情勢は未だ危機的状況下と捉えるべきですが、決してこのようなご時世だからと諦めることなく、可能な限り私の取り組みを継続し、社会に貢献できる域まで昇華させられるように今後も精進していきます。



日田市のワークショップでの漆喰作業



日田市の地域住民との共同作業の様子



山川賞受賞時(本人)

## 「新型コロナウイルス対策学生支援基金」及び「新型コロナウイルス対策留学生支援基金」の募集期間延長について

令和2年度に、コロナ禍において経済的に大きな影響を受け、学業継続が困難となっている学生を支援するために設立いたしました「新型コロナウイルス対策学生支援基金」及び「新型コロナウイルス対策留学生支援基金」につきまして、募集期間を令和3年3月31日までとしておりましたが、いまだに収束の兆しを見せないコロナ禍の現状をふまえ、1年間、募集期間を延長することといたしました。

現在ご寄附をお考えいただいている方はもちろんのこと、すでにご寄附いただいている方につきましても、今後とも引き続き、両基金へのご支援をよろしくお願いいたします。

### ご寄附の手続きについて

●寄附目的:「使途特定寄附(新型コロナウイルス対策学生支援基金)」または「新型コロナウイルス対策留学生支援基金」

#### Webサイトからのご寄附

下記の九州大学基金Webサイトよりお申込をお願いいたします。  
<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/>



#### 振込用紙でのご寄附

総務部同窓生・基金課までご連絡ください。専用の振込用紙をお送りいたします。専用の振込用紙を使用し金融機関窓口でお手続きいただいた場合、手数料はかかりません。

スマートフォンからはこちら



### 関西同窓会からの近況報告

コロナ禍で不要不急の外出自粛や多人数での会食自粛が求められて早くも1年が経過しました。そういう状況下で同窓会活動の維持を図るために関西同窓会では、感染防止対策を徹底した上で、幹事を中心に少人数での活動を続けてまいりました。過去1年を振り返ってみますと、令和2年7月13日に予定していたビアパーティを中止、代わりに感染防止対策を講じた上で、講師をお願いしていたジャーナリストの井上久男氏(昭和63年・文学部卒)のお話を聞く会を人数を制限(20名)して実施しました。また、9月17日には綾部市の山崎善也市長(昭和55年・経済学部卒)からお誘いがあり、幹事有志4名で地域活性化に取り組んでいる綾部市の発展ぶりを見学し意見交換しました。そして、10月28日には中野健二郎会長出席の下、恒例の新年賀詞交歓会を例年通り1月に開催するために幹事会(出席者9名)を開催しました。残念ながら関西でのコロナ感染者の拡大が止まらず中止のやむなきに至りました。



綾部市長と(R2.9.17紫水ヶ丘公園にて) ※撮影のため一時的にマスクを外しています。

だが、令和3年1月20日に感染防止対策を講じた上で中野会長以下幹事有志6名が集まり昨年10月に就任された総長の石橋達朗氏と同窓会担当理事の久枝良雄氏のビデオメッセージ、それと講師をお願いしていた前同窓会担当理事の山縣由美子氏(昭和56年・文学部卒)が関わった地域創生の実録DVD「やねだん」人口3000人、ポーンナスの出る集落」を視聴しました。なお、ビデオメッセージはYouTubeにて期間限定で関西同窓会会員にも視聴していただきました。

関西同窓会幹事長 中野 光男 (昭和50年・経済学部卒)

### 「松の実会」総会・講演会をオンラインで開催しました

令和3年2月14日、松の実会総会・講演会をZoomによるオンラインで開催しました。福岡県外からの参加が約4割、総数で201名のご参加を頂きました。混声合唱団の「松原」の歌声でオープニング。総会では、女賀信子会長(昭和42年・薬学部卒)の挨拶の後、九州大学副学長の久枝良雄氏(昭和54年・工学部卒)及び福岡同窓会会長貫正義氏(昭和43年・経済学部卒)のご挨拶を頂戴しました。事業報告、会計報告、事業計画が承認され、新たに関西支部が承認されました。また、理事の担当学部長は薬学部から教育学部にバトンタッチ。新会長の菊川律子氏(昭和49年・教育学部卒)が紹介され、挨拶しました。

講演会では、東京大学名誉教授・上野千鶴子氏による「もつと輝け女性たち」日本が女性活躍後進国を脱するために」と題して、客観的データに基づく説得力のある貴重なお話を伺いました。休憩タイムには、参加者のお名前を映画のエンドロールのように流したり、会員通信を流したりしてお楽しみいただきました。2部の始まりは、それぞれに飲み物をご用意いただき乾杯！ Zoomのブレイクアウト機能を使って、6人ずつのグループでおしゃべりタイムが始まりました。



参加者の様子



東京大学名誉教授・上野千鶴子氏による講演

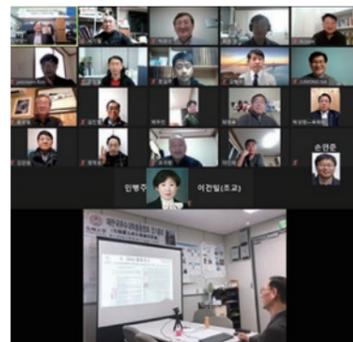
の感想を語り盛り上がりました。また、海外在住の会員がポーランドとタイからレポートし、大変刺激を受けました。「松の実会設立のきっかけになった薬学部の先輩方の声がきけてよかったです。上野千鶴子先生の講演も歯切れよく、問題提起も素晴らしいものでした」「上野さんの講演、素晴らしいかったです。自分の歩んできた道と、これからの人たちが進んでいく道を、もう一度考える機会になりました」「東京近郊に住んでいて、いつもは参加出来なかったのでコロナ禍で却ってZoomで皆さんとお話できてよかったです」など参加者のみなさんからうれしいコメントがたくさん寄せられました。初めてのオンライン総会に、昭和30年代40年代卒業の先輩たちもZoomに果敢に挑戦され、世代を超え、学部を超えて交流でき、新しい時代の幕開けを感じられる総会でした。

松の実会事務局長 村山由香里 (昭和57年・文学部卒)

松の実会事務局 〈連絡先〉 E-mail: matunomi@abelia.ocn.ne.jp

### 在韓国九州大学総同窓会 2020年定期総会開催報告

2020年定期総会は世界的なコロナパンデミック非常状況を反映し、同窓会73年歴史上初めて非対面で企画され、崔洛三会長(平成2年・総合理工学研究科卒)の韓国安山市所在の漢陽大学ERICAキャンパス機械工学科をホストにし、12月5日(土)午後5時からZOOM会議で開催されました。総会は総同窓会SNSグループトークで事前参加表明のうえ、スマホなどで出席した会員(26人)の挨拶にはじまり、開会の辞、石橋達朗総長の祝辞(崔会長が代読)と進むにつれ、だんだん対面会議のようにスムーズに変わりました。崔洛三会長から2020年総同窓会活動状況、支援している母校伊都キャンパス植樹プロジェクトの経過報告、九州大学同窓会連合会からの大学旗寄



非対面在韓国九州大学総同窓会の模様



在韓国九州大学総同窓会 73年史(1948~2020)発行

贈、そして73年史発刊事業などの報告が行われました。今年度の役員懇親会も3密を避けて会長が主要支部を回り、2~3人規模で行いました。朴成鉉木浦海洋大学校長(平成12年・工学研究科卒)が2021年度新任会長に選出されました。各報告、承認事項を丁寧な説明し、質疑時間もたっぷり取るなど非対面総会ならではの配慮で総会は2時間以上続きました。詳細な内容については同窓会ホームページをご覧ください。(下部枠内に記載) 最後に、母校および九州大学同窓会連合会の益々のご発展を何時も応援いたします。

在韓国九州大学総同窓会 編集副会長 金辰哲 (平成6年・総合理工学研究科修了)

在韓国九州大学総同窓会事務局 〈連絡先〉 Tel:+82-61-240-7241 E-mail: junho.kim@mmu.ac.kr 同窓会ホームページ http://kukorea.kr

### 台湾同窓会からの近況報告

新型コロナウイルスの到来で、不思議な時代になった。同窓生のみんなが集まって歌を歌いながらお酒をワイワイ乾杯することもし辛くなった。我々台湾同窓会では毎年1月か2月頃に開催している最大のイベント「新暦新年会かつ旧暦忘年会」を現状に鑑み検討した結果、中止のやむなきに至っていた。

幸い、台湾ではコロナ対策の成功により、日常の生活は比較的保たれていたため、少人数でいくつか懇親会を開催し、親睦を深めることができた。昨年、コロナ元年の夏、書道・絵画のチャリティーセールの際に連吉時会長(平成元年・医学系学府博士課程修了)夫婦と同窓生数名と一緒に昼食をとり、歓談した。なお、コロナ対策の成功で、10



夏のランチ会[台湾 台北市内] 中央は連吉時会長



九大OB台湾駐在員の歓迎会[台湾 台北市内] 後列右から三番目は駐在員会の木津玉次郎会長(昭和46年・経済学部卒)

月末時点でも、国内での感染者は2000日連続発生していったので、秋の同窓会は台中で行った。また、台湾には九大OB台湾駐在員が現在十数名おり、しばしば懇親会を開催している。新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るう状況下ではあるが、新しく台湾に着任したメンバーの歓迎会を無事行うことができた。しかし今年5月に入ってから台湾でも感染拡大傾向となり、5月に開催予定だった第二回旧帝大戦ゴルフコンペ及び夏の同窓会は見送ることとなった。一刻も早く元の日常が戻ることを願ってやまない。

台湾同窓会幹事長 林震煌 (平成6年・工学府博士課程修了)

台湾同窓会事務局 〈連絡先〉 chemntnu@gmail.com



2021年春から、箱崎キャンパス保存地区は、「箱崎サテライト」と呼ばれることになりました。博物館は、2019年の移転完了後も、旧工学部本館で博物館活動を続けています(2021年現在、感染拡大防止のため休館中)。  
先の最終移転に伴い、それまで他の空き建物などに分散保管してい



「植物資料開示室」  
(箱崎サテライト旧工学部本館内)

### 箱崎だより ~植物資料開示室の標本資料①~ 「穀類種子標本」

九州大学総合研究博物館 教授  
三島 美佐子

た博物館資料の多くを、旧工学部本館に移設しました。歴史的建物の一時的な利用であるため、湿度環境や設備が十分ではないものの、建物の約半分ぐら

いを収蔵に用いています。50室を超える収蔵室のうち、植物・昆虫・古生物・形質人類・工学の5分野では、一般公開可能な収蔵室「資料開示室」を一室ずつ整えています。今回は、そのうちの「植物資料開示室」と、そこに収蔵している「穀類種子標本」をご紹介します。



写真①/美しく配置されたイネ種子標本

「植物標本」というと、乾燥した植物が平たく白い紙に貼ってある「押し葉標本(腊葉標本)」を思い起こすかもしれません。植物標本は確かにそのような腊葉標本が多いのですが、それだけではありません。果実や種子を乾燥したもの、液体に浸したものの(液浸標本)などがあります。箱崎の「植物資料開示室」では、植物標本にもいろいろあることを、現物でご覧いただけます。

この室の設えには、もちろん、歴史的木製什器を用いています。このような木製家具も植物由来の産業資料であり、使用されている木材は、経済植物学的な資料といえます。

この開示室で公開している資料の目玉のひとつが、旧農学第一講座(育種学)が所蔵していた、戦前の「穀類種子標本」です。イネの種子(写真①)をはじめ、ムギ(写真②)、大豆、綿、などの種子が含まれています。特にイネの種子標本は、1922年に当時の農林省農事試



写真②/試験管入りのムギ種子標本

験場畿内試場から譲り受けたと思われる日本各地の在来品種や国外から収集された在来品種・育種品種などで、品種ごとに美しくケースに配置され標本棚の引き出しにぎっしりと収められている様子は、実に壮観です(写真①)。

これらの系統は農学研究院の植物育種学分野において生きた状態で継承されており、今でも研究に用いられているとのこと。この戦前「穀類種子標本」は歴史的な研究資料として、移転を機に当館に収蔵されました。

日本におけるイネの品種改良は、近代の食料供給に重要な役割を担い、人工交配技術の開発をはじめ、大変興味深い歴史を持っています。いつかこの歴史的な標本資料を、本学で進行中の研究やその成果と一緒に展示したいと考えています。

## 同窓会に行こう

九州大学同窓会連合会は、部局別同窓会と地域別同窓会の連合体組織として、会員である同窓会間の全国的交流、連携を推進することにより、九州大学の卒業生の交流、親睦を図り、併せて九州大学との連携を緊密にすることを目的としています。

### 会員同窓会からのお知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止やオンライン開催などに変更となる可能性があります。

#### ありあけ九大会

〈連絡先〉ありあけ九大会事務局  
代表幹事 山田 元樹  
Tel:090-8225-1898  
Email: yamada@kyudai.jp

大牟田、荒尾を中心に、みやま、柳川、大川、玉名、長洲、南関などありあけ地区に在住、在勤や関わりを有するあらゆる学部の卒業生、修了生等で構成しています。例年11月第二土曜日に総会、懇親会を開催しています。

#### 熊本同窓会

〈連絡先〉事務局 塚本 晃大  
Tel:096-223-5540  
Email:mncr4520@gmail.com

全学部からなる同窓会です。熊本で活躍するOBOGを中心に発足され、若手の参加も増えてきました。毎年、総会・懇親会を開催しています。熊本出身、在住、勤務の方、ぜひお気軽にご参加ください。

#### 鹿児島同窓会

〈連絡先〉幹事長 大塚 隆生  
Tel:099-275-5358  
Email: qddousou@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島同窓会は2018年に設立、この会は自由参加です。九大の温故知新と懇親を深められます。若い人の参加で継承と刷新を期待します。今年もサンロイヤルホテル鹿児島で開催予定です。

#### 沖縄県九州大学同窓会

〈連絡先〉事務局 安座間 猛  
Email: info-oki@oki-kyushu-u.net

昨年実施予定でした4年に1度の全学部対象の同窓会は、コロナの影響で今年の秋に実施予定です。また、本会では、毎月第3土曜日に全学部の有志で集まり(オンライン開催の場合もあります)、業界も様々に懇親を深めております。帰省中の学生の皆様の参加大歓迎ですし、転勤、出張中の方もお気軽にご連絡ください。

## 九州大学同窓会連合会からのお知らせ



九州大学同窓会連合会は、平成11年に設立されました。現在、部局同窓会16団体、地域同窓会24団体の計40団体に加盟いただいております。毎年総会を開催し、同窓会同士の情報交換の場を設けております。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



加盟をご検討の同窓会の方は、以下のお問い合わせ先へのご連絡をお待ちしております。

#### 加盟団体一覧(計40団体)

【部局同窓会】 文学部同窓会、教育学部同窓会、法学部同窓会、経済学部同窓会、理学部同窓会、医学部同窓会、歯学部同窓会、薬学部同窓会、工学部同窓会、九州大学芸術工学部・九州芸術工科大学同窓会、農学部同窓会、地球社会統合科学府同窓会、人間環境学府同窓会、数理学府同窓会、システム情報科学府同窓会、総合理工学府同窓会

【地域同窓会】 在仙九大会、筑波博朋会、東京同窓会、東海九大会、関西同窓会、宇部・山陽小野田九友会、愛媛同窓会、福岡同窓会、唐津地区同窓会、筑後地区九州大学同窓会、ありあけ九大会、大分同窓会、熊本同窓会、宮崎県在住九州大学同窓会、ひむか松原会、鹿児島同窓会、沖縄県九州大学同窓会、在韩国九州大学總同窓会、北京宮崎会、在中国九州大学同窓会、華人同窓会、台湾同窓会、学生寮同窓会、女子卒業生の会「松の実会」

#### 同窓会活動に関するご寄稿を募集中

各地の同窓会の総会の様子、同窓会報やオンラインでの活動の様子など、九大広報にご寄稿いただける方は同窓会連合会事務局(sycdo-rengo@jimu.kyushu-u.ac.jp)までご連絡ください。紙面の都合上、ご希望どおりに掲載できない場合もございますのでご了承ください。

同窓会の情報はこちらへ!

#### 九州大学同窓会連合会ウェブサイト

<https://doso-rengo.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学同窓会連合会

検索



お問い合わせ

#### 九州大学同窓会連合会事務局

(総務部同窓会・基金課内)  
TEL:092-802-2156  
E-mail:sycdo-rengo@jimu.kyushu-u.ac.jp

特設サイト公開中 2021年度九州大学オープンキャンパスはオンライン開催!



OPEN CAMPUS  
九州大学  
2021

KYUSHU UNIVERSITY

スマホからでもOK!  
8月START!  
オンラインオープンキャンパスを今年も開催します!  
いつでも、どこでも、興味のある方はぜひご参加ください!

期間限定企画

**Program 1**  
学部等企画

各学部研究室の紹介や、先輩たちの声など12学部それぞれが発信!また模擬授業や、オンライン施設見学などの企画も盛りだくさん!この機会にどんどん参加しちゃおう!  
※企画ごとに日時が異なるのでご注意ください。

**Program 2**  
進路相談

担当者がオンラインで進路相談を行います。受験する際に知っておく情報や、キャンパスライフ、住居、奨学金についてなど様々な質問に対してお答えします。  
※質問は随時受付をしています!

**Program 3**  
現役九大生の声

大学生活は高校とどう違うの? 九大生の1年間やアルバイト、サークルなどについて紹介します。また個別に質問を受け付けます!

常設企画

Area 1  
大学紹介

Area 2  
学部紹介

Area 3  
教員紹介

Area 4  
学生生活

Area 5  
入試案内

Area 6  
現役学生に相談

お問い合わせ先

九州大学学務部入試課入試第一係

Tel: 092-802-2004 E-mail: nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp

サイトはコチラからチェック!

九大 オープンキャンパス

検索

<https://admission.kyushu-u.ac.jp/oc/>



九大独自のアプリ・LINEサービスを紹介

With & Beyondコロナ時代を迎えるにあたり、九大で行っている研究や取組を紹介します!

Kyudai App & Line Information



Kyudai App 「itocon(いとこん)」

キャンパス混雑度情報可視化システム「itocon(いとこん)」は、伊都キャンパスに通う学生・教職員が混雑を回避しやすいように、九大学研都市駅および伊都キャンパス内のバス停、計11カ所と、伊都キャンパス内の食堂9カ所の混雑度をリアルタイムに提示するシステムです。

itoconでは、駅やバス停の混雑度情報が1分ごとに更新されるとともに、過去のバス発車時刻時の混雑度を確認することができます。2021年3月26日からは、九大学研都市駅の混雑度については予測も表示されるようになっています。

※バス停混雑度情報はLINEでも確認できます。  
<https://itocon.arakawa-lab.com/about>

システムはこちらから



App Data

●開発者:九州大学大学院システム情報科学研究所ヒューマンフィリックシステム研究室(荒川豊教授)、九州大学持続的共進化地域創成拠点(COI)

Kyudai App 学生向けヘルス支援スマホアプリ

「Q-Mental APP」

2021年5月11日から、無料でApp Store(iPhone)、Google Play(Android)からダウンロードでき、より多くの学生が利用できるようになりました。

学生向けのメンタルヘルス支援スマホアプリ「Q-Mental APP」は、毎日の運動・食欲・睡眠時間・気分を記録する「きろく」、メンタルヘルス疾患のスクリーニングが可能な「しんだん」、「きろく」の結果に基づきコメントを表示する「マイカルテ」、メンタルヘルスのことで困ったときの相談先を表示する「そうだん」などの機能を搭載しています。

九大生向けに作成していますが、学外の方もインストールすることは可能です。また、Q-Mental APPの相談先をカスタマイズすることで、九州大学以外の大学でも活用することができます。

※「そうだん」は九大生のみを対象としております。



ダウンロードはこちらから



App Data

●開発者:九州大学キャンパスライフ・健康支援センター 梶谷康介准教授  
●お問い合わせ  
電話:092-802-5116(研究室)、092-802-5124(事務)  
Mail:kkajitani@chc.kyushu-u.ac.jp



「新入生」入学前の疑問をLINEで解決する  
「九大学務LINE(β版)」

入学予定の新入生向けに、窓口AIシステムとして、LINEを活用した「九大学務LINE」のβバージョンをリリースしています。本LINEは、授業料免除/入学金免除、各種奨学金制度や入寮手続きなど、新入生から毎年よくあるお問い合わせを自動応答チャットボットにてスムーズに解消するサービスです。

(ご注意)

β版のため、質問対象も限定したものになりますが、今後、在学生も含め、対応窓口を拡大していきますので、ご期待ください。

App Data

●お問い合わせ:学務部学務企画課総務係  
電話:092-802-5925  
Mail:gagsomu@jimu.kyushu-u.ac.jp